

令和3年度海南市立南野上小学校 スクールプラン

海南市学校教育方針

- 確かな学力を育成する。
- 豊かな心や感性を育てる。
- 健康でたくましい心と体を育てる。
- 社会の一員としての自覚を育てる。
- 教育における重要課題の解決に取り組む。
- 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める。

保護者・地域の願い

- 子どもが楽しく学校に通ってほしい。
- 子どもの学力を定着させてほしい。
- 思いやりのある子どもに育ててほしい。

【学 校 教 育 目 標】

みなみの子 かしこく やさしく たくましく

【めざす児童像】

- ・自ら学び、創意工夫する子ども
- ・やさしく、思いやりがある子ども
- ・たくましく、がんばりぬく子ども

前年度の学校評価

- 地域との連携がよくできている。
- 学校行事が充実している。

児童の実態

- 素直で子どもらしい明朗さがある。
- 何事にも真面目に取り組む。
- 自ら考えて行動することが少し弱い。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎複式授業の充実
- ◎家庭学習の定着・充実
- ◎聞く力、伝える力の向上

豊かな心の育成

- ◎学級経営の充実～児童相互の共感的人間関係づくりの推進と支援～
- ◎道徳教育の充実と人権意識の向上

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎健康教育・安全教育の充実
- ◎運動習慣の定着と体力向上

地域に開かれた学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における学校間連携の推進(小・中、小・小)
- ◎地域人材の招聘

具体的な取組

- ・「ICTを活用した複式授業力の向上」をテーマに、全教員研究授業を行う。
- ・一人1台端末を活用して教科の学びを深める。
- ・家庭学習の手引きを参考に自主学習のしかたを工夫する。
- ・授業時の教え合いを工夫する。
- ・集会等で、発表や質問の場を設ける。(スピーチ活動等)

- ・学活等を利用し、共感的人間関係づくりのための取り組みを行う。
- ・多様で効果的な道徳教育の指導方法を追求する。
- ・異学年交流活動の充実を図る。
- ・QUアンケート(年2回)、いじめアンケート(年3回)を実施し、予防的・開発的生徒指導に努める。
- ・児童理解について随時、情報交換を行い、研修を実施する。

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を奨励する。
- ・感染症や病気を理解し、自ら予防する力を育てる。
- ・保健委員会活動を通じて、救急処置に関する取り組みを行う。
- ・健康教育・安全教育を全職員が連携して行う。
- ・系統的に全校で体力向上に取り組む。(外遊び、全校遊び、水泳、マラソン、駅伝、体育授業の工夫等)

- ・学校運営協議会を円滑に運用する。
- ・小中合同のビブリオバトルや英語発表会を行う。
- ・近隣小学校との交流学習等を積極的に実施する。(ICT活用を含む)
- ・地域の方々を外部講師として招く。(読み聞かせ、クラブ時の講師)
- ・小・中学校間の情報交換や相互の授業参観を行う。
- ・学校開放、学校便り、HP等で学校の様子を発信する。

指標

- ・授業内容がよくわかる。理由を挙げて意見を適切に述べることができる。(ともに児童80%以上)
- ・ICT活用による複式授業の指導力が向上した。(教師100%)

- ・学校生活が楽しいと思える。(児童90%)
- ・自分から元気にあいさつする。(児童100%)

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣を身につけた。(児童100%)
- ・健康や安全に関する知識や習慣が身についた。(児童90%以上)

- ・教育活動等の広報・公開についての評価が肯定的である。(保護者80%)
- ・小・小や小・中の連携した授業や行事を10回以上行う。

◎：特に重点的に取り組むこと